

県内主要小売店7月売上高

全5社前年上回る

県内に拠点を置く主要小売店5社の7月売上高実績(全店売上高)は、全社とも前年同月を上回った。スーパーは「土用の丑の日」のウナギ商戦が好調だった。ドラッグストアはコメの売れ行きが良かった。バローは売り上げ、客数、客単価いずれも伸長した。店内調理のすし、デザート

が好調に推移し、土用の丑ではウナギを店頭で焼いて客を引きつけた。Vドラッグはコメが売れ、日焼け止め、殺虫剤、飲料も堅調だった。ホームセンターはガーデニングや園芸用品が伸びたが、夏物商材は好調だった6月の反動が出た。セリアは例年より早い梅雨明けで日よけグッズや保

冷剤に加え、ゼリーや氷を作る型が売れた。ハローキ

県内主要小売店 7月実績	売上高		客数
	全店	既存店	
バロー	10.0	5.0	1.7
Vドラッグ	3.8	0.2	▲3.0
ホームセンターバロー	0.2	▲0.2	▲5.3
セリア	6.1	3.7	3.9
ヒマラヤ	7.2	▲0.4	

※数字は前年同月比の増減率。▲はマイナス。空欄は非開示

ティなどサンリオのキャラクター雑貨も好調だった。ヒマラヤはランニング用を中心にシューズの伸長が継続。ラケットスポーツ用品や夏物アパレル、トレッキング用品も好調だった。